

令和 8年 1月 30日

保護者各位

那覇市立開南小学校

校長 儀間 実子

(公印省略)

## 令和7年度 12月実施の学校評価(保護者)の結果のお知らせ

		世帯回答数	85/261	129/262	
		世帯回答率	32.6%	49%	
I.教育活動について		質問項目	前回(7月)	今回(12月)	増減
1	本校は子どもたちの学力を伸ばそうと努力している。 【授業、宿題、個別指導など】		86.9%	83.7%	
2	本校はいじめや暴力がない学校づくりに努力している。 【教職員の対応や校内体制、生徒指導など】		81.0%	89.1%	
3	本校は子ども達の相談に適切に応じている。 【教職員の児童対応、ご家庭から連絡を受けた際の校内体制など】		83.3%	86.8%	
4	本校は子ども達のあいさつ指導に努力している。 【朝のあいさつ運動、教職員による声かけなど】		92.9%	94.6%	
5	本校は子ども達に基本的生活習慣が身に付くよう努力している。 【各種お便り、教職員による日常的な声かけなど】		89.3%	94.6%	
6	本校は子ども達の健康の維持と体力向上に努力している。 【授業、行事、給食指導、各種健康診断など】		94.0%	95.3%	
7	本校は子ども達の安全を守るために努力している。 【不審者情報、熱中症対策、校内の環境整備など】		83.3%	91.5%	
8	本校は清掃や環境美化に努力している。 【児童の清掃活動、朝の美化活動など】		96.4%	98.4%	
9	本校は学校の情報をHPや学校便りなどで適切に伝えている。		90.5%	92.2%	
10	本校はPTAや地域と連携して教育活動を行っている。		90.5%	96.1%	
II.保護者自身やご家庭のことに					
1	学校行事や授業参観、PTA行事などに可能な限り参加しようと思う。		85.7%	98.4%	
2	家庭では、子どもが家庭学習ができるように努力している。		95.2%	96.1%	
3	家庭では、言葉遣いや公共の場でのマナーをしつけている。		100.0%	99%	≡
4	家庭では、子どもが望ましい生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯、あいさつ、スマホのルール遵守)が身につくようにしつけている。		96.4%	93.0%	
5	家庭では、子どもの健康保持や体力向上について努力している。		97.6%	97.7%	
6	日常生活の中で子どもとのコミュニケーションを大事にし、励まし、元気づけている。		98.8%	98.4%	≡

## 【考察】

前回の調査結果(7月)と比べると、全体的に肯定的な意見の割合が増加したが、「学力」と「生活習慣」に関する項目が減少という結果となった。

特に、項目I「本校は子どもたちの学力を伸ばそうと努力している。」では、前回から引き続き、肯定的な意見が減少という結果となった。学校評価(児童用)においては、95%以上の児童が「授業がわかりやすい」と肯定的に捉えている。この事から先生方の日常的な授業について、児童から一定の評価が得られていると考えられるが、保護者の皆様からは、満足いただけていない現状を踏まえ、今後も職員一同、学力向上に向けた取り組みを継続的に行っていく。その上で、他にどのような取り組みができるのかについては、校内でも検討していく。ただ、前回結果の際もお伝えした通り、宿題や個別指導などを単純に増やすことは、家庭や児童への負担増となる。そのため、宿題の質や量については、各学級担任が受け持つ児童の状況を勘案しながら、適宜対応していく。

「生活習慣」については、学校評価(児童用)においても減少という結果となった。学校としては、引き続き、「生活リズム週間」の設定や指導などを適宜行っていく。各家庭においても児童が好ましい生活習慣を身につけられるよう取り組んで頂きたい。

最後に、「いじめ問題」や「学校安全」については、引き続き、組織的な対応を強め、積極的な取り組みに努めていく。その中で最近、特に学校側として、非常に危機感を持っていることは、スマホのルール遵守である。市内の小中学校においても喫緊の課題となっており、児童の SNS 利用による被害や加害が頻発している現状である。この類の事案は、日常的に個人の端末を確認することができない学校側だけでは、未然に防いだり、発見したりすることが難しい。そのため、各ご家庭において、日頃からお子様のスマホの使い方、SNS での発言などの確認や声かけをお願いしたい。デジタルタトゥーが残るような事態にならないためにも、保護者の皆様のご理解とご協力を切にお願いしたい。